

目 次

総説

- ロドコッカス・エクイ病原性プラスミド pVAPA による分子疫学調査
—馬の移動と感染症（病原体）の伝播— …………… 高井伸二 …………… 1

馬事往来

- アイスランド馬紀行 …………… 吉原知子 …………… 9
白毛の誕生と発展
—ハクタイユウからソダシまで— …………… 廣瀬 薫 …………… 17

海外渡航成果報告

- 第 39 回国際動物遺伝学会に参加して …………… 横森多夢 …………… 22
編集後記
-

Hippophile No. 98

- 編集委員 -

編集担当常任理事・編集委員長	楠瀬 良（日本装蹄協会）	
編集委員	阿部 憲二（全国乗馬倶楽部振興協会）	関 正喜（ジャーナリスト）
	荒川由紀子（サラブレッド・アフターケ ア・アンド・ウェルフェア）	戸崎 晃明（競走馬理化学研究所）
	有吉 正徳（競馬ライター）	永井富美子（エディター）
	北野あづさ（日本馬術連盟）	沼田 恭子（NPO 法人引退馬協会）
	木村李花子（東京農業大学）	古林 英一（北海学園大学）
	近藤 誠司（北海道大学）	三浦 暁子（エッセイスト）
	近藤 高志（JRA 競走馬総合研究所）	守谷 久（ジャーナリスト）
	末崎 真澄（馬の博物館）	山下 大輔（日本馬事協会）
		山本 真広（地方競馬全国協会）

表紙絵：騎手 (The Jockey): アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック (1864-1901) 1899 年 49.8×34.1 センチ多色刷り
リトグラフ 馬の博物館蔵

「騎手」は、晩年に近い療養中に一連のサーカスシリーズとともに表した作品である。ロートレックは、少年の頃に父親とともに乗馬をし、競馬場にもしばしば通った経験があり、晩年に再びその情景を思い巡らしている。後ろ姿の騎手は、あるいは馬と競馬を愛した父と自分の姿を映し出しているのかもしれない。

日本ウマ科学会

Japanese Society of Equine Science